

独特の甘い香りを漂わせるキンモクセイ（桃山中で）



キンモクセイの香り漂い、秋めく

あすから1週間、最高気温20～23度程度に

気温が高い年は開花が遅くなる傾向にあるという秋の花、キンモクセイが宇部市内でもようやく時期を迎え、独特の甘い香りを漂わせている。

秋になり、朝晩の気温が下がった頃に一斉に咲く。桃山中（糸本康浩校長）にもキンモクセイの木があり、鮮やかなだいたい色の小

桃
山
中
で
満
開

さな花がびっしり咲いている様子と香りを、渡り廊下などから楽しむことができる。満開を迎えて1週間ほどで散ってしまう。

下関地方气象台によると、県内には28日から冷たい空気が流れ込む見込み。向こう1週間は最高気温でも20～23度程度にとどまりそう。
(中尾)